

株式会社近畿予防医学研究所

代表取締役

広田 周一氏

interviewer

頭取 大道 良夫
石山支店長 辰巳 禎

臨床検査と調剤薬局、高齢者福祉で 地域社会の健康増進に取り組む。

「セルフメディケーション」「健康寿命」といったキーワードにいち早く取り組み、「滋賀の健康」を支えてきた近畿予防医学研究所。多面的な事業を貫くのは、予防医学の観点から地域のヘルスケアを担う意気込みだ。



株式会社近畿予防医学研究所 代表取締役
広田 周一(ひろた・しゅういち)氏

1950年生まれ。75年、株式会社近畿予防医学研究所に入社。84年、取締役就任。85年、代表取締役副社長に就任。87年、代表取締役社長に就任。

医療機関や健康診断機関から 幅広い臨床検査を受託する

大道 ●かつての医療は病気になるまでから治す治療医学が中心でしたが、高齢化が進む現在では、病気を未然に防ぐ予防医学への社会ニーズが急速に高まっています。今回伺ったのは、その名も近畿予防医学研究所さん。最近の言葉とばかり思っていた予防医学というテーマを1962年の創業時から掲げられ、地域社会の健康増進に半世紀以上にわたり取り組んでこられました。

広田 ■私どもが現在、手掛けている事業は、各種医療機関や健康診断機関から受託する「臨床検査事業」、地域のヘルスケアをトータルサポートする「調剤薬局事業」、在宅介護支援やサービスマン向け住宅に取り組む「ライフケア事業」の3分野です。臨床検査業務の受託は、お医者さんに医療行為に専念していただくため、廣田浩三先代社長が創業時から始めた検尿や血液分析等の検体検査業務です。

大道 ●臨床検査業務の受託は、当時としては珍しかったのではありませんか。
広田 ■近畿エリアでも、滋賀・京都・大阪に当社を含めて5社程度しかなかったようですね。時代に先駆けした事



細菌培養装置を使ったシャーレ細菌検査の説明を行う精度管理責任者の山本氏と、大道頭取、広田周一社長、辰巳支店長

業でしたが、当初は赤字続きだったようです。地域医療の質の向上のために必死になって取り組んだおかげで、早期のうちに軌道に乗せることができました。

大道 ●法定の施設基準や検査体制を満たし、各都道府県知事に認定された施設を「臨床検査センター」と呼び、2012年時点で全国に874施設あるようです。近畿予防医学研究所さんもそんな施設の一つなのですね。

広田 ■おっしゃる通りです。私どもは地域を拠点とする病院から個人開業のクリニックまで、あらゆるタイプの医療機関や健康診断機関等から検体をお預かりし、臨床化学検査や免疫血清検査、血

液検査、微生物検査、遺伝子検査といった多様な検査を行っています。

大道 ●血液や尿などに含まれるタンパク質などの成分を測定するのが臨床化学検査ということですが、私もお世話になっています。微生物検査や遺伝子検査は先進的なイメージがしますね。

広田 ■感染症の原因となる細菌の検出が微生物検査のメインミッションです。当社の検査センターでは、O・157等の病原微生物や毒素を検出する検査を実施しています。遺伝子検査では、細菌やウイルスなどの感染症を引き起こす病原微生物の遺伝子を用いて原因となる菌を検出します。現在、結核菌やC型肝炎ウイルスなどの検査を行っています。

2社で共同設立した 「開かれた検査施設」

大道 ●先ほど微生物検査室を案内していただきましたが、検査サンプルに識別シールを貼る作業で最先端のロボット機器が活躍している光景に目を奪われました。あのような最新機器やシステムが「精度の高い検査」を支えているのでしょうか。

広田 ■お預かりした大切な検体を厳格・正確に検査し、迅速に結果を報告するためには、高性能なハードは確かに大きな役割を担いますが、それ以上に重要なのは、検査スタッフが精度管理に注ぐ努力の積み重ねでしょうね。機器やシステムはお金をかければ導入できますが、「患者さまの大切な情報をお預かりしている」という意識は一朝一夕では育ちません。半世紀余りも予防医学に取り組んできた当社だからこそ、品質の高い検査を提供できていると自負しています。

大道 ●現在は、大阪府茨木市にある関連会社のオー・ピー・エルにほとんどの検体検査を委託されています。

広田 ■オー・ピー・エルは06年に設立した西日本トップ規模の検査センターで、1日に2万名を超える患者さまの検体の臨床検査ができます。検査項目でみれば

経営理念

なによりも社員とその家族が幸せに働け暮らせること。
 会社の繁栄はその延長線上にあります。
 地域医療の充実と、皆様との信頼関係をより深めること
 を念頭に、事業・研究活動に専念します。
 未来研究所として、医療・福祉・地球環境をも含めた
 トータルヘルスの追求を目指します。

会社概要

株式会社近畿予防医学研究所

- 資本金/1,800万円
- 従業員数/405名
- 事業内容/医療機関から受託する臨床検査全般、
 食品衛生検査事業、調剤薬局事業、福祉用具、
 介護用品の販売、レンタル事業、サービス付き
 高齢者向け住宅の事業 他
- 本社所在地/大津市湖城が丘19-9
- URL/http://www.kinkyoken.co.jp/

沿革

- 1962年 株式会社近畿予防医学研究所設立
- 1969年 彦根臨床検査センター開設
- 1972年 登録衛生検査所の認定を受ける
- 1998年 調剤薬局1号店「ふれあい薬局・守山」
 開局
- 2006年 (株)ピー・エム・エルとの共同出資で
 (株)近畿予研BMLを設立
- 2008年 (株)近畿予研BMLを(株)オー・ピー・
 エルに社名変更
- 2011年 「リ・ロゼ」開設
- 2013年 サービス付き高齢者向け住宅「ここあ
 守山」オープン
 デイステーション「ここあ勝部」開業
- 2014年 「シニアフィットネスここあ」開業



状態になられたことだとお聞きしてい
 ます。
 広田 ■30年ほど前に自分が介護する立
 場に立った時、「医療に關わってきた私
 が介護についてなんて無知なのだろう」と
 と気づかされました。褥瘡（じょくそう）の知識もない。
 この気づきが高齢者福祉分野へ目を向
 ける契機となり、福祉用具レンタル等を
 手掛け始めたのです。参入してみても分
 かったことが、「福祉分野では利益を先
 に求めたら失敗する」。高齢者や家族の
 笑顔を思い、他人のために尽くす気持ち
 がなくては踏み込めない分野だと思い
 ました。

ス付き高齢者向け住宅「ここあ守山」
 は、特別養護老人ホームに入居できな
 い高齢者の増加が予測される5年後、
 10年後を見据えた取り組みだと感じ
 ました。
 広田 ■国は特別養護老人ホームの入所
 条件を厳しくし在宅介護を推奨してい
 ますが、さまざまな理由で在宅介護が
 難しくなってきたとき、高齢者本人にも家族
 にも安心して暮らすことのできる「特別
 養護老人ホームに代わる施設」が不可
 欠です。当社が「ここあ守山」で目指した
 のは、自宅と変わらない安らぎ、安心で
 きる介護サービスの提供、「食べる楽し
 み」を満たす手作りの食事、高額な一時
 金なしで手軽に入居できる家賃です。
 「終のすみか」としてご満足いただける
 ような暮らしを提供できればと思ってい
 ます。

健康増進と交流の場に
 シニア向けフィットネス
 大道 ■今年7月、JR石山駅近くに新
 たなサービス付き高齢者向け住宅「ここ
 あ守山」がオープンします。また、「ここ
 あ守山」内に開設されたシニア向け
 フィットネスが、「滋賀県健康創生特区」
 の利子補給制度の対象となりました。
 広田 ■車椅子の方がフィットネスに通っ
 て歩行機能を回復された例もあるよう
 に、何歳になっても筋肉は鍛えれば発達
 します。「シニアフィットネスここあ」は健
 康チェック、フィットネス、リラクゼー
 ションの3点からシニア世代の健康維
 持・増進を支援していきます。理学療法士
 の指導に基づき、利用者に合った最適な
 フィットネスを提案しています。トレーニ
 ング後には野菜たっぷりのスムージーで

ほっとひと息。気軽に通え、地域の皆さん
 が交流できる場になればと思っています。
 大道 ■私も以前フィットネスクラブに通っ
 ていましたが、なかなか長続きしません。シ
 ニアフィットネスなら継続して続けられそ
 うです。健康寿命を延ばすのにも効果的で
 すね。今年7月、このシニアフィットネスに
 調剤薬局とクリニックを組み合わせた医
 療モールを「ここあ守山」近くに開設され
 るそうですね。最後に、健康を維持して病
 気を未然に防ぐヒントを教えてください。
 広田 ■クヨクヨせず、悩みをためないこ
 とです。家族と楽しく過ごし、たまには
 料理を作る、これが私の発散法ですが、
 皆さんも自分なりの方法を見つけて、悩
 みを吹き飛ばされてはいかがでしょうか。
 大道 ■悩みをためないように、明日から
 心掛けましょう。本日はありがとうございました。



シニアフィットネスと調剤薬局、クリニックを組み合わせた「医療モール」の完成予想図



今年7月にオープン予定のサービス付き高齢者向け住宅「ここあ石山」

ば1日当たりの能力は約45万項目。こ
 の施設ができてからは、預かった検体検
 査の結果を翌日か翌々日には報告でき
 るようになり、多くの医療機関から好
 評をいただいています。
 辰巳 ■大手臨床検査会社と2社での共
 同設立でしたね。
 広田 ■高額な分析機器の導入や、数年ご
 とに実施するコンピュータシステムの
 更新など、高いコスト負担が臨床検査セ
 クターの経営を圧迫しています。20年ほ
 ど前にそう予見した私は、単独運営の限
 界と共同運営の必要性を同業者に話し
 まわり、その趣旨に賛同いただいた会社
 と設立したのがオー・ピー・エルなのです。
 目指すのは「オープン・プラットフォーム・
 ラボラトリー」。設立に携わった2社はも
 ちろん、最新機器やシステムの導入に悩
 んでおられる他の検査会社にも自由に活
 用していただき、業界全体の「検査の質」
 を向上させたい。その思いは徐々に広が
 り、西日本の共同プラットフォーム・ラボ
 として育ちつつあります。
**県内に広がる薬局が目指す
 地域のトータルヘルスクエア拠点**
 大道 ■調剤薬局事業に話題を転じま
 しょう。最初の薬局を守山に開局され
 たのが1998年。いまでは売上額で臨床

検査事業を上回る規模に育っています。
 広田 ■医薬分業の進展を支え、地域の
 医療機関や患者さまに貢献したいとの
 思いで調剤薬局事業に取り組みできま
 した。現在は「ふれあい薬局グループ」と
 して、滋賀・京都に25店舗を展開してい
 ます。調剤薬局の基本的な使命は処方
 箋に基づいて誤りなく調剤すること
 ですが、何種類かの薬をまとめて袋に入れ
 る一包化を望まれる方が増える中で、
 調剤のリスクが高まり、その対応が大き
 な課題になっています。当社では各薬局
 と本部のホストサーバーをLANでつな
 ぐ「薬局業務支援システム」を強化して、
 調剤のリスクを低減するとともに、業務
 等の効率化を図っています。
 辰巳 ■薬科大学の6年制移行や調剤薬
 局併設のドラッグストア増加などに
 よって、薬剤師不足でお困りの薬局が急
 増しています。特に地方の小規模薬局ほ
 ど深刻です。
 広田 ■そういった事業継続が難しい薬
 局と提携して、今後の店舗展開を図って
 いくことを考えています。調剤薬局は、病
 院の前にある門前薬局から患者さんの
 生活圏に近い「かかりつけ薬局」への転
 換が進むなど、取り巻く環境は流動的
 ですが、今後も地域の皆さまから愛され
 る薬局であり続けることが大切です。



預かった検体を血液検査用の分析機にかけ、検査を行う

大道 ■彦根駅前のふれあい薬局では、メ
 ディカルリンパケアを提供するサロン
 「Re・ROSE」を併設されています。
 広田 ■「耳たぶ返し」をすることですリン
 パの流れを促すメディカルリンパケア。
 これも、患者さんとの予防の段階からお
 付き合いくための取り組みです。また、
 健康指標の測定機器を設置した測定
 コーナーを併設する薬局など、滋賀・京
 都に広がる薬局網が「地域のトータルヘ
 ルスクエアの拠点」になるように努めてい
 きたいと考えています。
**快適と安心を提供する
 サービス付き高齢者向け住宅**
 大道 ■高齢者向け各種福祉サービスに
 取り組むライフケア事業に参入された
 きっかけは、広田社長の親族が要介護

※褥瘡/寝たきりなどで体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ったりして、
 皮膚の一部が赤味をおびたり、ただれたり、傷ができること。床ずれ